



# お知らせ



## 令和8年度「市町村長の災害対応力強化のための研修」の開催

### 防災課

出水期を迎えるにあたり、消防庁では「市町村長の災害対応力強化のための研修」を以下のとおり開催します。

災害対応に万全を期すためにも、積極的な受講をお願いします。

### 1 研修の概要

市町村長が、災害における重要な局面で、的確かつ迅速な判断や指示を行えるよう、市町村長の災害対応力の強化を図るための研修です。

震災及び風水害をテーマに、研修指導員と「1対1」で、発災時の初動対応など、災害の各種場面・状況を付与して実際の防災対応等を考えるシナリオ非提示型の実践的なシミュレーション訓練を対面又はオンラインにて実施します。

なお、研修の最後には、市町村長相互の意見交換の時間を設ける予定です。

#### 【開催時期等】（予定）

前期：5月下旬から6月頃（7回開催）

後期：11月頃（5回開催）

※12回開催のうち、1回を選択して受講。

（各回とも半日間の開催を予定。また、12回の内訳としては、対面を2回、オンラインを10回設ける予定。）

#### 【対象者】

全国の市町村長240名（各回20名×12回）

#### 【局面ごとの必要な対応や意思決定の例】

- ・市町村の災害対応体制の確立
- ・避難情報の発令判断と伝達
- ・大規模災害発生直後の被害状況の確認
- ・マスコミ対応

#### 【募集時期】

4月（前期）・9月頃（後期）

### 2 研修実績

#### ■受講人数

- ・平成30年度 50名（対面形式）
- ・令和元年度 161名（対面形式）
- ・令和2年度 116名（オンライン形式）
- ・令和3年度 118名（オンライン形式）
- ・令和4年度 158名（オンライン形式）
- ・令和5年度 189名（オンライン形式）
- ・令和6年度 208名（対面、オンライン形式）
- ・令和7年度 215名（対面、オンライン形式）

#### ■令和7年度研修参加者の声

- ・初動対応の重要性を実際のケーススタディを通じて学ぶことができた。特に、情報収集の迅速さや避難指示の適切なタイミング、支援が必要な住民への配慮がいかに重要かを認識できた。
- ・状況判断と決断に対する責任の重さを改めて考える機会となった。
- ・災害が発生した際の対応を疑似体験したことで、実災害が発生した際の対応を確認できて有意義だった。



【過去の研修の様子】（上段：対面開催 下段：オンライン開催）

#### 問合せ先

消防庁国民保護・防災部防災課 防災調整係  
TEL: 03-5253-7525